

令和7年2月吉日

第174号 文京稲門会 会員の皆様へ

今年も1月2日の箱根駅伝から稲門会活動が始まり、昨年のような地震や大きな事故もなく、平穏な1ヵ月が過ぎました。2月1日（土）には、新年会も無事終わりました。もうすぐ寒い冬も終わりを告げ、次回の3月号ではお花見の案内もできるよう、春を待ちながら過ごしたいと思っています。1月から新年会までの報告、および今後の予定について、下記の通りご連絡いたします。

記

1. これまでのご報告

(1) 1月10日（金）お散歩会 大隈重信墓参

1月10日は大隈重信侯爵のご命日にあたり、今年も文京稲門会有志にて、菩提寺の護国寺へお墓参りをいたしました。筆谷会長の菩提寺でもあることから案内をして頂き、足を伸ばして雑司が谷墓地も巡りました。

その後、都電で早稲田に出て馴染みの町中華「福源」にて、特別飲み食べ放題で打ち上げとしました。 (田崎義明 記)

大隈侯の命日である1/10には、毎年、田中愛治総長以下、早稲田大学の幹部教職員がお墓参りを行っておりますので、例年、その後のタイミングで、文京稲門会有志でお墓参りをさせて頂いております。今回、護国寺では、梶原一騎・山縣有朋・三條実美・講談社の野間一族等のお墓を、雑司ヶ谷霊園では、ジョン万次郎・山本忠興・安部磯雄・東儀鉄笛等のお墓を回りました。両方とも、著名人のお墓が沢山ありますので、毎年、まだ訪れていない方のお墓も、回るようにしております。

今年は平日でしたが、来年の1/10は土曜日となりますので、より多くの方々にご参加頂ければと思っております。是非、ご予定下さい。

日頃、なかなか乗る機会のない都電の乗車体験も出来ますよ！ (筆谷敏正 追記)



護国寺の大隈重信の墓前にて

## (2) 1月11日(土) 練馬稲門会 New Year's Concert 2025

文京稲門会の皆さん。会員の入田 丈司(イリタ タケシ)と申します。

先日1月11日(土)に行われた練馬稲門会 第18回 New Year's Concert 2025。場所は西武池袋線・練馬駅スグの練馬文化センター大ホール、音楽好き自負もあり、行ってきましましたのでご報告します。文京稲門会からも筆谷会長、谷口幹事長ご夫妻等、何人かの方が聴きにこられており、またとても盛況で客席はほぼ満席でした。練馬稲門会の力量がうかがわれます。

演奏は、早稲田大学交響楽団、愛称“ワセオケ”で、腕前をかねてより噂に聞いていましたが、実際にワセオケを聴くのは初めてでした。一曲目の、オッフエンバック「天国と地獄・序曲」…終わりの方で運動会で流れるあのメロディーを持つ…の演奏が始まった時、むむっ・コレは凄い学生達だとすぐ思いました。明らかに、大学いやアマチュア・オーケストラでトップレベルと感じる響きが伝わってきたからです。とくに弦楽器群の響きが艶を持っていて、実に素晴らしかったです。二曲目の、サン＝サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ」というバイオリンの高難度独奏とオーケストラの競演の曲では、コンサートマスター(女性名詞でコンサートミストレス)の学生・伊藤咲耶さんがソリストとして赤いドレスで登場。目にも止まらぬバイオリンさばきと熱気溢れる演奏で、会場を沸かせました。伊藤咲耶さんは、早稲田実業高出身の早大・創造理工学部2年生で、高校時代に全国音楽コンクール高校生部の普通科生にもかかわらず優勝したという、イヤハヤ凄い学生さんです。ワセダはデカイですねえ。

プログラム後半の、ヨハン・シュトラウス「喜歌劇「こうもり」」抜粋は、プロのオペラ歌手三人の喜歌劇仕立ての変装と演技も併せて楽しいひと時。アンコールは「美しく青きドナウ」「ラデツキー行進曲」と本場ウィーンさながらに。オールラストは「都の西北」一番と「早稲田の栄光」の演奏&歌で終演。

終演の後は都合が付いて会う事ができた、筆谷敏正さん、内田佑司さん、と三人で池袋まで出て一杯。この日の話題だけでなく、箱根駅伝やラグビーなど話題が花盛り。私にとって、忘れがたい一日となりました。練馬稲門会の恒例行事になっているようで、皆さんも興味をいだかれた方は来新年、またワセオケ演奏会も年何回かありますので、どうぞ!

(入田丈司 記)



## (3) 1月21日(火) 月例会

1月21日(火) 19時15分より、恒例である東京ドームホテル6階「バー2000」の個室にて開催された月例会について、報告させていただきます。

早稲田大学競走部マネージャーの白石幸誠さんをお招きして行われました。白石さんは愛媛県の最南部に位置する愛南町のご出身。幼少の頃は野球少年でしたが、ともに陸上選手であったご両親の影響もあり、中学から本格的に陸上(400m~1500mの中長距

離走)に取り組み、中学生時代は愛媛県で常にNo. 1の快足を誇ったとのこと。しかし進学した八幡浜高校で出場した4×400mリレー競走に、2番手で参加した際に、バトンを落とし優勝を逃してしまったことで、それまで「自分のためだけに競技をやってきたが、このとき【誰かのために】サポートすることもある」ということに目覚められ、そのことでマネージャーという役割に興味を持たれたとのこと。ご両親が陸上選手のときに、出場した全国大会がきっかけでご交際を始められたことや、叔父様(お母様の弟さん)が法政大陸上競技部のOBで、青山学院大駅伝のエース・黒田朝日選手の父上が法政大学で、先輩後輩の間柄(叔父様が後輩)だったことなど、興味深いお話を聞かせていただきました。

叔父様が出られた法大へ進むことも考えられたとのことですが、幸い(?)八幡浜高校の学力が高く、「法政よりは早稲田に」と担任教師に勧められたことと、推薦枠が1つ残っていたというラッキーも重なり、無事に早稲田入学。さらに2022年の入学直後、瀬古利彦さんがその年の6月に監督に就任する花田勝彦さんを伴い来部された際に、他の部員・スタッフのいないなか、たまたま白石さんだけがいて、校内を案内したり練習状況を話したりしたという貴重なエピソードも話していただきました。

競走部全体の主務ということで、他大学は「駅伝に特化した陸上部」という組織も多くなか、早稲田では短距離・長距離関係なくサポートしあう伝統がある。まさに「長距離あつての短距離、短距離あつての長距離」、これこそが早稲田競走部ならではの良さだと思う、というお話も印象深いものでした。

そして今年の箱根駅伝は「総合3位を目指していたが、往路は3位だったものの、復路で国学院に抜かれて10秒差で4位に終わってしまい、皆悔し涙」という感想だったと振り返ってくれました。昨年の7位はまあ「シード取れて良かったね」という感じだったが、今年は「3位以内に入る」との意気込みで臨んだということでした。それと今年は長年宿泊していた芦ノ湖の「ホテルむさしや」が残念ながら閉業。何とか「箱根ホテル」が確保でき事なきを得たなど、興味深い裏話も聞かせていただきました。

どの大学に進学するか決めかねていた高校駅伝界のスター・鈴木琉胤選手(八千代松蔭)が、「寮を見て決める」というので帯同したエピソードも印象的でした。結局早稲田に決めたのは、「早稲田の人たちが温かく迎えてくれた」からだとか。そしてもう一人のホープ・佐々木哲選手(佐久長聖)は最初から早稲田志望ですんなり入部予定。期待の新人を迎え、「来年こそは2011年以来、15年ぶりの箱根優勝」を目指します。

また、瀬古さんが青学の原監督から、わざわざ「早稲田強いですね」と声を掛けられたというこぼれ話も。原監督が青学の指揮を執って以来、こんな会話をされたことは初めてということで、ますます来年に期待がもてますね。

最後に、就職活動中(放送局志望とのこと)で、まだまだ主務としての日々も多忙でありながら会合に御参加いただいた白石さんに御礼申し上げ、今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。ラクーアのスパにはよく行っていて、大の巨人ファンとのこと、会場である東京ドームにも大きなご縁があると、嬉しくなりました。

またお仕事多忙のなか、毎回意義深いゲストをお招きし会合を運営される筆谷さん、いつもありがとうございます。  
(西脇正純 記)





白石幸誠さん（左）と筆谷会長

集合写真

#### （４）２月１日（土）新年会

２月１日（土）文京稲門会の新年会が開かれました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。今回は大谷家や中里見家・沼野家の小さな子供たちも参加され、和やかな雰囲気の中で行われました。お父さんお母さんは大変だったとは思いますが、他の稲門会とは異なり、このような雰囲気は大好きです。文京稲門会ならではの！と思います。冒頭の講演は元 NHK アナウンサー 水谷彰宏氏（文京稲門会会員）による「文京から劇場への招待」でした。水谷さんが、年末の紅白歌合戦のラジオでの実況をしていた時の台本でのトーク、昔々（今の文京シビックセンターのところにあった）文京公会堂で行われた第１回レコード大賞の話から始まり、歌舞伎、義太夫、文楽の話など、“さすがプロアナウンサー”で、１２：３０の終了予定時刻ピッタリにご講演を終えられました。最後に、今年は半蔵門の国立劇場が建て替えて閉場しているため、２月に文京シビックセンターで文楽を見ることができそうなので、是非ともこの機会に！とのことでした。

新年会では、出席者の中で最上位の方に乾杯をお願いしています。今年も早稲田大学文学学術院 名誉教授である菊池徹夫先生の乾杯で懇親会が始まりました。

文京稲門会の懇親会は、赤ちゃんや、子供達が主役。他の稲門会になくても、＜文京稲門会はOK＞。今後もお気兼ねなくご家族・お子様同伴でご参加ください。

最後に、筆谷会長の指揮で校歌の斉唱、集合写真撮影でお開きになりました。今回の新年会は新規入会者が７名、学生招待者が６名。二次会には２０名以上の参加者があり盛況でしたが、三次会にも１０名ぐらいの参加者があり、大変充実した一日となりました。  
(清原 保 記)



水谷彰宏さんの講演 右は筆谷会長

集合写真



文京稲門会は子供たちが主役 お父さん（中里見亮輔さん）もご苦労様です

## 2. 今後の行事

### (1) 2月17日（月）月例会

基本的に毎月開催している月例会ですが、今回のゲストには、早稲田大学水泳部4年で、パリ五輪 競泳女子200m個人メドレーに出場した松本信歩さんをお招きします。

早稲田大学水泳部 <<https://wasedaswim.com/player/detail/id/17934>>

松本さんは文京区のご出身で、筆谷会長の母校である東京学芸大学附属竹早中学校・東京学芸大学附属高校のご出身であるのに加えて、筆谷会長の勤務先である東京ドームグループの東京ドームスポーツ所属ということもあり、次回の月例会では、練習場所でもあるフィットネスクラブ東京ドームのスイミングプールのことはもとより、昨夏出場されたパリ五輪の女子200m個人メドレーのレース等についても、詳しく伺いたいと思っております。

所属選手紹介 - 東京ドームスポーツ<<https://www.tokyodome-sports.co.jp/players/>>  
ご出欠のお返事は、2月16日（日）までをお願い致します。但し、参加人数が上限人数程度に達しましたら、筆谷会長の判断で申込締切とさせていただきますので、ご了解願います。

## 記

1. 日時 2025年2月17日（月）19時15分乾杯予定、21時15分中締め予定
2. 場所 東京ドームホテル 6階 「バー2000」の個室  
<https://www.tokyodome-hotels.co.jp/restaurants/list/bar2000/>
3. 会費 文京稲門会会員向けの特別価格で、お一人様6,000円  
（基本的なドリンク飲み放題、おつまみ付きです。尚、ご夫婦ともに文京稲門会の会員の方々に、ご夫婦で一緒にご出席される場合には、「夫婦割引」でお二人で11,500円とさせていただきます。）
4. お申込 2月16日（日）までに、までに会員メーリングリストで連絡したサイトからお申し込み下さい。メーリングリストに未加入の方は、問合せ先の筆谷会長にご連絡下さい。
5. 問合せ先 筆谷敏正
6. その他
  - ・会場となる個室のオープンは19時となります。19時以降にお越し下さい。19時15分に乾杯する予定ですので、それまでにお越し頂ければ幸いです。
  - ・個室を利用する関係で、人数に制約がありますので、なるべく早く申込期限までに必

ずお申込の上お越し下さい。先着20名様強までのご参加とさせていただきます。  
尚、定員に満たなさそうな場合には、他の稲門会の方々等にお声掛けして、出来るだけ多くの方々にご出席頂きたいと思うので、文京稲門会の方は、なるべくお早目にお申込下さい。

(2) 3月2日(日) 東京23区支部大会

本年3月2日(日)に浅草ビューホテルで、東京都23区支部の支部大会が開催されます。  
講師は駐日ジョージア大使のティムラズ・レジャバ氏です。

【会場】浅草ビューホテル

【東京都台東区西浅草3-17-1 電話0570-003-225

TX 浅草駅直結 銀座線田原町駅徒歩7分】

◆第1部 「講演会」 午後4時～5時(受付:午後3時30分)

【演題】日本とジョージアの文化交流(仮題)

【講演者】駐日ジョージア大使 ティムラズ・レジャバ氏

●プロフィール

生年月日:1988年4月12日

学歴:2011年9月 早稲田大学国際教養学部卒業

\*1992年に日本へ移住して以来、大学卒業までジョージア、日本、アメリカ、カナダで教育を受ける。

職歴:

2012年4月-2015年4月 キッコーマン株式会社海外営業マーケティング・首都圏営業担当

2015年9月-2018年9月 ジョージア・日本間の経済活動に携わる

2017年12月-2018年9月 LLC Delivery 起業

2018年10月-2019年7月 ジョージア外務省参事官入省

2019年8月-2021年11月 在日ジョージア大使館臨時代理大使

2021年11月15日- 駐日ジョージア特命全権大使

家族構成:既婚・娘3人

◆第2部 「懇親会」 午後5時10分～7時

【アトラクション】早稲田大学応援部ステージ

注)

①ご参加は事前予約制です。事前に参加費のお支払いをお願いいたします。

②講演会・懇親会を通してのご参加をお願いいたします。

問合せ・申込は、2/7までに幹事長の谷口和彦さんまで。

(3) 3月15日(土) お散歩会『ラムセス大王展』見学

<<https://ramsesexhibition.jp/>>

集合場所:ゆりかもめの「市場前」改札口

集合時間:10:00



参加される方は上記 HP から前売り入場券を購入するのがお得です



(4) 4月からのお散歩会

2025年 文京稲門会・地元のミュージアムを訪ねる お散歩会

私たちの住む文京区は、身近なところにたくさんの文化財・ミュージアムがあります。なかなか名前は知っていても出かけるチャンスがありません。

今年は御一緒に足を伸ばしてみませんか？

- 1 4/12 (土) 史跡・湯島聖堂
- 2 6/13 (金) 東京大学・健康と医学の博物館、きけわだつみの声記念館
- 3 8/8 (金) 岩崎邸庭園・三菱資料館
- 4 10/17 (金) 日本医科大学済世学舎ギャラリー
- 5 12/10 (水) 森鷗外記念館・旧安田楠男邸庭園

- 1 原則集合場所は 最寄り駅か現地集合 集合時間は10:00です。
- 2 およそ見学時間は2時間を目安とし、希望者で軽くランチをとって解散とします。
- 3 事前予約・申し込み不要です。実施1か月前から、メーリングリストで集合場所などをご案内します。当日、時間が空いたら、ふらりとお出かけください。

担当 平井ゆき子

(5) 4月16日(水) 春のゴルフコンペ

春のコンペを下記の日程・ゴルフ場で開催します。

日時：4月16日(水)

アウト9:10から3組(7分間隔)です。

場所：小山ゴルフクラブ

〒323-0014 栃木県小山市喜沢1140

<<https://www.oyamagolf.jp/>>

電車の場合、小山駅8:10発のクラブバスを利用できます。(所要時間約20分)

料金：キャディ・食事付で14,570円

注：キャディは付きますが歩行プレーです。

ゴルフ部会では年2回(春秋)のコンペ、校友会ゴルフ、近隣稲門会との親睦ゴルフ等を実施しています。ゴルフに興味のある方はゴルフ部会の取り纏め役の清原 保さんまでメールで連絡ください。

文京稲門会 役員一同

会長	筆谷 敏正 (S 6 1 一文)
副会長	高木 淳 (S 6 1 一文)
	小倉 保志 (H 0 2 法学)
	田上 睦深 (H 0 3 法学)
	大谷 龍生 (H 1 8 商学)
幹事長	谷口 和彦 (H 0 3 一文)
副幹事長	清原 保 (S 4 8 理工)
	廣野 正治 (H 1 2 政経)
幹事	河合 早苗 (S 5 0 政経)
	沼野 藤仁 (H 0 3 理工)
監事	内田 佑司 (S 4 2 理工)
	平井 ゆき子 (S 4 5 法学)

(文京稲門会ホームページ : <http://bunkyo-toumon.info/> )

以 上